

あけましておめでとうございます。

2008年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

2005年10月に設立された「NPO法人そばネット埼玉」も今年で丸3年を迎えることとなります。

発足時、3団体、総会員数約200人でしたが、現在は、11団体で総会員数500人を超えるまでに至りました。

段位認定大会や親子そば打ち教室の開催に加えて「手打ちそばアカデミーinさいたま」などの事業を展開していく中で、そばネット埼玉の設立趣旨に賛同するそば打ち愛好団体・愛好家の方に入会いただいております。

これも、会員をはじめ多くの支援者の皆様のご尽力の賜であり、改めて感謝を申し上げます。

【段位認定さいたま大会】

昨年を振り返ってみますと、1月に「2007全麺協素人そば打ち段位認定さいたま大会」を開催し、多くそば打ち愛好家が腕を競い合いました。

【手打ちそばアカデミーinさいたま】

2月には埼玉県NPO基金の助成を受けて「第1回手打ちそばアカデミーinさいたま」をさいたま市で開催しました。

記念すべき第1回は、そばの世界では高名な日本麺類業団体連合会長で上野藪そば三代目当主 鵜飼良平氏（演題「手打ちそばブームとアマチュアそば打ち家」）及び食文化史研究者として名高い 永山久夫氏（演題「そばは百歳食」）の講演をいただくなど大成功を収めました。

その後、「第2回手打ちそばアカデミーinさいたま」を6月に熊谷市で開催し、醤油（講師：笛木醤油(株)取締役田島芳雄氏）と鰹節（(有)内田鰹節店内田正一氏）について専門家の講義を受け、9月にさいたま市で「第3回手打ちそばアカデミーinさいたま」を東京都内でそば店を展開している本陣房グループ総帥 山本育磨氏を迎えて開催しましたが、毎回定員を上回る受講生で熱気に溢れるなど、埼玉から伝統食文化としての手打ちそばに関する情報発信を積極的に展開しました。



第1回（鵜飼氏）



第2回（田島氏）



第3回（山本氏）

【手打ちそば指導者養成講座】

ところで、手打ちそばの健全なる普及・啓蒙には、一般を対象にした「手打ちそば教室」の開催が効果的ですが、愛好団体では指導者が不足している現状であり、まずは、そば打ち指導者を養成し、その指導者が所属する団体の地域において「手打ちそ

ば教室」を開催することが早道であります。

そこで、NPO 基金へ「手打ちそば指導者養成講座」事業を申請したところ、基金助成対象事業として認められ、10月からこの事業を実施し、現在、参加団体から推薦を受けた9人の受講生により講座が開催されております。

今後、この講座を充実させて、より、広範囲に手打ちそばの正しい知識と技術を普及させていきたいと思っております。



【食育活動】

さらに、食育活動では、2月にさいたま市で市内の小学生親子を対象にした「親子そば打ち体験教室」を、12月に春日部市で2回目の「ペアでそば打ち体験教室」を開催しましたが、受講生からも大変好評であり、そば打ち体験を通じた“食育”が効果的であることを再確認しました。

【今年の事業展開】

さて、今年は、先ず1月19・20日に「2008全麺協素人そば打ち段位認定大会」を伊奈町で開催するのを皮切りに、2月11日に埼玉県県民活動総合センターで開催される食育活動としての「親子そば打ち体験教室」、2月23日には、そば研究家で高名な岩崎信也氏を招いて「第4・5回手打ちそばアカデミーinさいたま」を開催します。

また、手打ちそばの普及・啓蒙活動の一環として、昨年10月から高山村大使館で毎日曜日に“新そばまつり”を開催してきましたが、多くの手打ちそばファンの期待にも応えるべく、1月から当分の間、高山村大使館「日曜庵」として毎日曜日にオープンすることとしました。

さらに、第4回目となる全麺協の日本そば大学をNPOそばネット埼玉が主体となって6月に埼玉県で開催することが内定しており、今年はNPOそばネット埼玉の一大飛躍の年になるでしょう。

会員の皆さん、今年も大いに手打ちそばに明け暮れ、人生を謳歌しようではありませんか！

皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

平成20年元旦

NPO 法人 そばネット埼玉
代表理事 阿部成男